

第7回 ドリームキッズ 3年生大会

<大会期間> 令和4年10月～11月末（コロナの状況によっては延長）

<参加チーム> 8チーム

熊取ジャガーズ、ワンワンスポーツクラブ、新家スターズ、貝塚スポーツ少年団西地区、樽井ファミリーズ、上荘ドラゴンズ、高石スワローズ、岸和田イーグレッツ、緑ヶ丘グリーンヒルズ（合同チーム）、熊取ベアーズ（合同チーム）

* 貝塚西、岸和田イーグレッツの2チームは不参加（途中から参加の可能性あり）

<チーム編成>

長引くコロナの影響で、低学年の選手が少ないチームが増えています。9人制では参加できないチームが多いため、ドリームキッズ大会が存続できるよう、また試合ができない子供たちに野球の面白さを経験してもらう目的から、今年度も「ドリームキッズ大会」は基本的に6人制での開催といたします。但し、9人部員が揃っているチーム同士対戦は、両チームの了承の上、9人制で試合を行うことを認めます。

各チームの人数編成

- ・ 9人制でも試合可能なチーム
新家スターズ、樽井ファミリーズ、上荘ドラゴンズ、高石スワローズ
- ・ 6人制を希望するチーム
熊取ジャガーズ、ワンワンスポーツクラブ、緑ヶ丘グリーンヒルズ、熊取ベアーズ

ドリームキッズ大会（6人制）について

- ・ 守備は外野手を除く内野6人とする。
- ・ 一度退いた選手でも、再登場を認める。
但し再登場は良識ある範囲で、勝敗に関する目的からの起用は認めません。（バッテリー不可）
- ・ 外野にラインを引き(ピッチャープレートから約30m)、エンドラインとして位置付ける。
 - ① 打球がラインを直接越えれば本塁打、バウンド後に越えれば二塁打とする。
 - ② 野手送球(投手の牽制、捕手の送球を含む)がラインを越えた場合は、テイクワンベースとする。

<ルール>

- ・試合は参加チームの総当たりで行う。
- ・同点の場合は引き分けとし、勝利数にて順位を決定する。(勝利数が同じ場合は、負け数の少ないチーム、次いで直接対決の勝者を優先する)
- ・塁間は21mとし、バッテリー間は14mとする。
- ・投球数制限はありませんが、投手に無理のないようにお願いします。
- ・5回60分で試合を行う。試合途中の降雨等は、3回終了をもって試合成立とする。
- ・1イニング3アウト又は5点以上(最大8点)で攻守交替し、コールドゲームは採用しない。
- ・ボークは取らず指導とする。(育成の目的から丁寧な指導を行う)

<運営>

- ・試合運営は当該試合のチームでお願いします。
- ・審判は、主審、1・3塁審の3人制で行い、得点・ボール係も含め、各チーム2名ずつ選出下さい。(役割は試合前に相互協議で決定) 審判はスポーツに適した服装でお願いします
- ・試合は2022年度公認野球規則及び競技者必携を準用し、グラウンド特別ルールを採用。
- ・メンバー表を2部作成し、主審と対戦チームに提出する。(運営側不要)
- ・試合球は、公認球マルエスJ球とし、各チームより2球ずつ抛出して下さい。(試合後返却)
- ・出場する選手人数に制限は設けないものとし、入部して間もない選手のために、野球に相応しい服装とチーム帽子の着用で参加できるものとする。

<コロナ対応>

- ・新型コロナ感染防止のため、各チームで感染防止対策を徹底すること。
- ・新型コロナの影響で大会が中断または中止になる場合がある。
- ・コロナ感染(濃厚接触者)選手及びチーム関係者の試合への参加は認めない。

<その他>

- ・育成を目的としており、指導者は絶対に『勝ち負け』にこだわらない。「厳守」
- ・試合会場及びグラウンドでのマナーは、公式戦と同じとし、親子とも少年野球を学ぶ。
- ・このリーグを通じ、各チームの指導者、選手同士は互いに友好関係を築く。
- ・ゴミは各自持ち帰り、喫煙は所定の場所で行う。(グラウンド内は全面禁煙)
- ・この大会は協賛企業の支援により運営しています。

令和4年度 協賛企業(ダイワマルエス(株)、ナカイ製菓(株)、ツダスポーツ)

ドリームキッズ大会事務局 ワンワンスポーツクラブ 根来慎一 090-1578-2958